

おひさま ニュース

2015
7月号
夏 号

〒294-0014 千葉県館山市山本1155番地 TEL:0470-25-5111 <http://www.awairyo.jp/>

発行責任者：水谷正彦 編集責任者：石井武男

寄り添う

安房地域総合相談センター

こうだ どうがん
センター長 香田道丸



ソーシャルワーカー(Social Worker)という職業をご存知でしょうか？心配事や困り事などの福祉相談をお受けする専門職のことで、社会福祉士や精神保健福祉士といった国家資格を取得し、施設や病院、地域の相談支援センターなどの様々な現場で働いている人のことです。

中でも、病院に勤務するソーシャルワーカーは、医療ソーシャルワーカー(MSW)と呼ばれ、安房地域医療センターにも7名のMSWが配属され、患者さまやご家族、地域の方のご相談をお受けしています。場所は病院の北側、サエラ薬局と病院の間の車庫の続き棟に「安房地域総合相談センター 医療・福祉相談室」が設置されています。

病気の症状や治療のことは医師にご相談いただくのが一番ですが、病気によってもたらされるいろいろな心配事や困り事、例えば療養上の心配や後遺症を持ちながらの生活への不安、介護の心配、自宅退院が困難な場合の療養先の選定、病気による休職や復職への不安、一家の大黒柱が倒れてしまったことによる経済的不安など、これまでの安定した生活が一変してしまったり、何とかギリギリでやってきた生活が病気により破綻してしまったり、というような「人生の非常事態」の時に相談できるのがMSWです。最近では経済的に困窮さ

れている方の相談が多く、外来や入院での治療や検査を差し控えられる方が少なくありません。私たち太陽会は社会福祉法人として安房地域の「医療セーフティネット」を目指すべく、「無料低額診療事業」を立ち上げ、MSWが窓口としてご相談にあたっています。

また、病院の事業とは直接の関わりはありませんが、「無縁社会」の解消に向け、6月から看護学生寮を併設するワンストップ※相談付きの高齢者向け住宅「フローレンスガーデンハイツ」を試験的に運営することとなり、ここでも当院のMSWが入居される方の相談相手として機能し、独りでも寂しくない「再出発」のお手伝いをさせていただく予定です。

とは申しまして「MSWに相談すれば全て解決してくれる」と言う訳ではありません。MSWは「魔法の杖」や「うちの小槌」を持つてはいないのです。解決するのはあくまで「ご本人」であり「ご家族」なのですが、MSWは「ご本人」や「ご家族」の望む生活(ニーズ)や希望を確認し、その実現のための道筋を共に考えたり、選択肢を示したりしています。

イメージとしては真っ暗闇のトンネルに灯りを燈したり、分かれ道に道標を立てたりする仕事を思い浮かべていただければと思います。

病気から発生する様々な不安、医療費の心配、新たな生活スタイルのご相談などがございましたら、遠慮なく「安房地域総合相談センター 医療・福祉相談室」(下記)までご連絡ください。

※ワンストップ

あらゆる相談が一箇所でまとめてできること

安房地域総合相談センター 医療・福祉相談室
☎0470-25-5030

診療科のご紹介	総合診療科	消化器科	循環器科	腎臓内科	糖尿病甲状腺 内分泌内科	神経内科
	小児科	リウマチ・膠原病・ アレルギー内科	膠原病内科	呼吸器科	皮膚科	腫瘍内科
	外科	肛門科	整形外科	スポーツ整形	麻酔科	ペインクリニック
	救急科	透析科	泌尿器科	乳腺科	放射線科	リハビリ テーション科

循環器科



循環器科は心臓と血管の病気を専門としています。現在は常勤医2名、非常勤医9名に研修医を加えて診療を行っています。内科系の診療科ですが、薬物治療のみならず、カテーテルを用いた検査や手術、ペースメーカー手術なども当科の専門分野です。

当院では2方向からの撮影が可能なバイブレーションシステムを採用した高機能の透視装置や、不整脈の3次元解析・治療補助装置(CARTO3)を導入し、心臓カテーテル検査を年間約200件、冠動脈や末梢血管の血管形成術を約80件、不整脈に対するカテーテルアブレーション※手術を約60件、ペースメーカー手術を約30件行っています。亀田総合病院循環器内科のバックアップのもと、このようなほとんどの循環器系の検査・治療を高度な技術を駆

使して行っているのが特徴です。不整脈に対する根治的カテーテル手術(カテーテルアブレーション)は心房細動を含めて行っており、当院のような規模の病院としては珍しいと言えます。また重症な患者さまにも対応できるように循環器疾患の集中治療室であるCCUを3床運用していますが、必要に応じて亀田総合病院などの基幹病院への紹介も行っています。

循環器の急性疾患は早期の診断や治療が必要であることも多く、平日の午前は毎日初診外来を開設し、予約外受診もできるだけ受け入れるようにしていますので、お気軽にご相談ください。

今後も安房地域の循環器疾患患者さまに幅広く対応し、一人でも多くの患者さまの健康に寄与できるよう、誠意をもって診療にあたりたいと思います。

※カテーテルアブレーション

カテーテルという管を心臓内に入れて不整脈の原因となっている部分を焼灼する治療法

みづかみ あきら
水上 暁

(写真:後方右から2番目)

日本内科学会 認定医

日本循環器学会 専門医

日本不整脈学会・日本心電学会 専門医

出身地: 東京都

趣味: スノーボード、旅行

房総の好きなところ: きれいな海、あたたかい人

医長
循環器科

〔亀田総合病院
循環器内科 医長 兼務〕



院外処方について

当院では、日中の外来は、院外処方をしております。会計窓口にて院外処方せんを受け取り、病院の外にある各保険薬局で処方せんを提出し、薬を受け取ってください。

院外処方せんの有効期間は4日以内となっておりますのでご注意ください。
※夜間につきましては、院内で薬をお渡しします。



患者さまの誤認防止

医療安全管理室 古田 康之

「安全は患者確認から」といわれています。この実践として、患者さまご自身に氏名や生年月日を言うてもらうことで誤認防止に努めています。

2014 年度入院患者さまにおいて、同姓では「鈴木」の姓が圧倒的に多く、次いで「石井」でした。さらに、氏名の漢字が同一の同姓同名者が 22 組（「鈴木」9 組、「石井」2 組）ありました。このことからでも患者さまの間違いが発生する可能性は高いと思われます。

ここで患者間違いのメカニズムを紹介します。人は「高橋」の「高」と「橋」のそれぞれの字をみて「高橋」と認識するのではなく「高橋」の漢字二文字の全体像と過去の経験確率から瞬時に「高橋」と判断しています。この判断のときに形状類似（Look-alike）で「高梨」を「高橋」と間違えます。蛇足ですが、著者の姓「古田」は 5 位「吉田」に間違えられて

2014 年度 同姓ランキング TOP 10			
1 位	鈴木	6 位	加藤
2 位	石井	7 位	佐藤
3 位	渡辺・渡邊・渡邊	8 位	小林
4 位	山口	9 位	高橋・高橋
5 位	吉田	10 位	青木

苦勞が絶えません…。本題に戻し、「たかはし」と「たかなし」は発音類似（Sound-alike）にあることから、「高橋」と先行して認識してしまうと「たかなし」と言っても「たかはし」と聞こえてしまうという具合です。

患者さまの誤認防止には患者さまとカルテ・書類などがそれぞれの場面で一致していることをきちんと確認することが重要です。当院では患者さまから氏名（フルネーム）を名乗ってもらうことはもちろん生年月日についても確認することを基本としています。これは患者さまのご協力があって初めて実践できるものです。何度も患者さまに確認をお願いしますが、安全のためにご協力ください。

＜院内掲示ポスター＞

患者さま、ご家族さまに参加いただく安全対策
患者さま誤認防止のご協力をお願い

当院では、診察、処置、ケア、検査、採血などの場面において、患者さまの誤認防止のために

① お名前をフルネームでご自身から名乗っていただく
② 生年月日をお伝えいただく
③ リストバンドを確認させていただく
などの方法をとらせていただきます。

検査や処置のたびに何度もお名前や生年月日を確認したり、名乗っていただく必要がありますが、安全確認のためにご理解とご協力をお願いします。

安全確認のため
生年月日も書いて
ください

安房地域医療センター 病院長
作成 平成25年4月 医療安全管理室

栄養コラム

夏野菜の肉巻き



野菜も一緒に、ね



管理栄養士 福田有里

お肉だけでなく、野菜も一緒にとれる肉巻きの紹介です。

今回は、夏らしくカラフルな野菜を使ってみました。オクラは胃の疲れを癒し、パプリカは抗酸化作用のあるβ-カロテンを含みます。彩り良く、身体に嬉しい、野菜を楽しみましょう。



＜作り方＞

- ①パプリカは縦 5 ミリ幅に切る。
- ②豚肉は 1 枚ずつ広げて塩・胡椒をふる。
- ③オクラ、パプリカを 6 等分にして、各々に豚肉を 2 枚ずつ巻きつける。
- ④フライパンにバターを溶かし、肉の巻き終わりを下にして並べる。時々転がしながら焼き、全体に焼き色がついたら酒を加えて蓋をする。弱火で 3～4 分蒸し焼きにし、汁気がほとんど無くなったところでしょうゆを入れ、全体に絡めてでき上がり。

野菜は生のまま
巻いてOK♪
冷めてもおいしいよ！

＜材料＞

- オクラ …………… 6 本
- パプリカ（赤、黄）各 1/2 個
- 豚ロース薄切り肉 …… 12 枚
(240g 前後)
- 塩・胡椒 …………… 少々
- バター …………… 大さじ 2
- 酒 …………… 大さじ 2
- しょうゆ …………… 大さじ 1



News

入職式

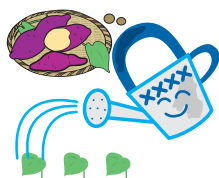
4月1日(水)に安房地域医療センター平成27年度入職式が行われました。本年度の新入職員は、診療部3名、看護部9名、医療技術部3名、医療ソーシャルワーカー(MSW)1名で、水谷正彦院長より辞令が渡され、病院理念や基本方針、これから一緒に働く職員への歓迎の言葉などが述べられました。



お芋の苗植え

5月21日(木)五月晴れの青空の下、ひまわり保育所の園舎西側に

ある細長い畑にさつま芋の苗を植えました。「早くお芋植えたい」とやる気満々の子ども達。芋の苗を大切に持ち、土の上にそっと置くと、優しく土のお布団を掛けながら「お芋さん暖かい?」と可愛い会話も聞こえてきました。そして、畑のお友達のだんご虫や幼虫も顔を出し、小動物にも触れ楽しむ姿が見られました。仕上げにお水をたっぷりかけながら「早く大きくなあれ」とおまじないをして、今から秋の収穫が待ち遠しい子ども達です。



ホームページ模様替え

5月11日(月)に安房地域医療センターのホームページの模様替えをしました。パソコンに加えて、スマートフォンやタブレット型端末でも見やすいシンプルなデザインになりました。トップページは、旧ホームページでの検索回数がより多い項目を揃えました。また、亀田グループのホームページも同じデザインなので、知りたいことがより検索しやすくなっています。

安房地域医療センター

ホームページ <http://www.awairyo.jp/>



感染管理



当院では、感染症から「自分を守り、患者さまを守り、地域を守る」ことをスローガンに、感染管理の活動

をしています。その中の一つに実働チームによる定期的な院内巡回があります。感染対策が正しく行われているか、前回指摘されていたことが改善されたかを指導しています。5月からは、亀田メディカルセンターの感染管理認定看護師がアドバイザーとして巡回に加わりました。

多くの病原体は手を介して感染します。感染管理の基本は正しい手洗いから。積極的に手を洗って感染防止に心がけましょう!

編集後記

先日実家で珍しい物を見つけました。海女さん、今風に言うあまちゃんの水中めがねです。なぜ珍しいかと言うと、市販されているようなゴムやプラスチック製のものではなく、職人さんがその人に合わせ手作りした世界にたったひとつの水中めがねだからです。そのめがねは金属とガラスでできていますが、海の中にもぐるとびたっと顔に吸い付く

のだと持ち主だった母が言っていました。その使い心地の良い道具は、使う人の顔を見ながら、使い手を思いやる職人の腕と心によって丁寧に作られています。いつまでも残るものは、目には見えない思いやりがたくさん詰まっているものなのかも知れません。



じゅんべりい